

令和6年度事業報告書

(自 令和6年3月1日 至 令和7年2月28日)

公益社団法人 日本パークゴルフ協会

1 事業の概要

当協会の主要事業である公益目的事業は、認定事業、普及事業に大別され、具体的には、公認コース認定事業、指導者認定事業、愛好者への普及事業、交流後援活動、地域組織強化事業などが主である。

令和6年度は、コロナ禍も収まり、通常の各種大会や講習会を開催するなどパークゴルフの普及振興が推進された。しかし、各連合会、市区町村協会においては、依然として会員の減少、高齢化、役員の成り手不足などの課題が山積し、中には組織を維持することができなくなり、当協会を退会する協会も散見されるようになったが、一方で新たに加盟した市区町村協会やコースもあり、組織の維持・拡大に向けた取り組みが大きな課題となっている。

公益目的事業のうちコース認定事業及び指導者認定事業については、各連合会の主任指導員のご尽力により当初予定どおり実施した。

普及事業では、当協会主催のN P G A杯全国大会等の3大会や協賛の全国大会等もその多くが通常通りに開催することができた。

組織強化の取り組みのひとつとして、コース会員への支援を行った。

広報事業では、広報紙「N P G A ニュース」を5回発行した。また、パークゴルフをPRするリーフレット等を作成し広く配布した。

もう一つの主要事業である収益事業は、クラブやボールの認定が主であり、令和6年度はクラブ等の販売は低調であり前年を下回る認定料収入となった。

2 組織に関する事項（令和7年2月末日現在）

正会員 42 (42連合会～北海道15、県等23、政令指定都市4)

普通会員 411

賛助会員 49

コース会員 333

公認コース 349

指導員 3,949名

アドバイザー 4,861名

役員 理事15名（うち会長1名 副会長3名 常務理事1名）、監事2名

職員 事務局7名

3 協会運営に関する事項

定期総会及び理事会を次のとおり開催した。

(1) 令和6年度定期総会

令和6年4月18日

議決事項

- ・令和5年度事業報告
- ・令和5年度事業会計収支決算
- ・定款の変更について
- ・役員の報酬、費用弁償及び通勤手当に関する規程の一部改正について
- ・理事及び監事の選任について

報告事項

- ・令和 6 年度事業計画
- ・令和 6 年度事業会計収支予算

(2) 令和 6 年度理事会の開催

第 1 回理事会

令和 6 年 4 月 3 日

議決事項

- ・令和 5 年度事業報告
- ・令和 5 年度事業会計収支決算
- ・入会に関する規程の一部改正について

報告事項

- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定及び辞退

第 1 回臨時理事会

令和 6 年 4 月 18 日

議決事項

- ・会長・副会長・常務理事の選定の件
- ・顧問の推薦について
- ・会長及び常務理事の報酬について

第 2 回臨時理事会

令和 6 年 10 月 2 日

議決事項

- ・日本パークゴルフ協会主催大会について
- ・日本パークゴルフ協会経理規程の制定について

報告事項

- ・代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告
- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定及び辞退

第 2 回理事会

令和 7 年 2 月 20 日

議決事項

- ・令和 7 年度功労者通常表彰の決定について
- ・令和 7 年度事業計画について
- ・令和 7 年度事業会計収支予算について
- ・倫理規程の制定について
- ・会費規程の一部改正について
- ・職員給与規程の一部改正について
- ・令和 7 年度定時総会の招集について

報告事項

- ・代表理事・業務執行理事の職務状況の報告
- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定

4. 事業の実施に関する事項

1. 公益目的に係る事業

日本国内におけるパークゴルフの普及振興を図り、もって人々の心身の健全な発達と生涯スポーツの振興に寄与するために次の事業を実施した。

(1) 認定事業

1) コース認定事業

○新規申請及び更新申請コースを隨時審査・認定した。

(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

新規 4 コース、 更新 23 コース、 増設 1 コース、 変更 1 コース

2) 指導者認定等事業

○パークゴルフの普及・指導にあたる指導者を養成し、かつ資質の向上を図り、組織的指導体制の確立を図るために実施した。

実施主体 各連合会、市区町村協会 52 回実施

指導員 1,055 人 アドバイザー 471 人

(2) 普及事業

パークゴルフ発祥の原点である「自然を大切に・世代間の交流・安全で楽しいスポーツ」を理念として愛好者の拡大を図るために各連合会及び協会が各種事業を実施した。

1) パークゴルフふれあい事業

①新しいパークゴルフ愛好者への普及活動

○ 初心者教室

○ 小・中・高校生への啓蒙活動・学校への出前教室等

○ 連合会等普及活動事業支援 (47 事業)

○ 東京理科大学 パークゴルフ講習を実施 (学生 42 名出席)

②地域間交流、世代間交流を推進するための大会の開催及び後援活動

○日本パークゴルフ協会の主催事業

・「N P G A 杯第 14 回全日本パークゴルフ大会 2024 北部九州」

福岡県・佐賀県 11 月 6・7 日 (水・木)

チャンピオン大会 115 人、交流大会 119 人、ペア大会 40 組 合計 314 人参加

・「北海道知事杯第 38 回パークゴルフ国際大会」 北海道幕別町 6 月 16 日 (日)

中高生 1 人、外国人 7 カ国 7 人、一般・シニア日本人 177 人 合計 185 人参加

・「第 38 回パークゴルフ北海道オープン」 北海道苫小牧市 7 月 7 日 (日)

一般の部 156 人、シニアの部 84 人 合計 240 人参加

○地域連合会との協賛大会

全国大会 (8 大会)

・「第 28 回パークゴルフ全国交流大会 さくらカップ」 宮城県大崎市

5 月 11・12 日 (土・日) 368 人参加

- ・「パークゴルフ全国大会 りんどうカップ 2024」 岩手県洋野町
6月8・9日（土・日）278人参加
- ・「第25回パークゴルフ全国交流能美大会 日本海カップ 2024」石川県能美市
7月13・14日（土・日）240人参加
- ・「第11回全国パークゴルフト和田大会」青森県十和田市
7月27・28日（土・日）183人参加
- ・「第18回全国パークゴルフ交流大会 in 射水」富山県射水市
9月8日（日）414人参加
- ・「第30回パークゴルフ全国大会イン開成」神奈川県開成町
11月10日（日）178人参加
- ・「第13回全国パークゴルフ東京大会」千葉県山武市
10月6日（月）263人参加
- ・「2024 第30回 JALCUP 相馬松川浦全国 PG 選手権大会」福島県相馬市
11月29日～12月1日（金・土・日）459人参加

○複数パークゴルフ協会連合会共同主要大会 10事業実施 2,054人参加

③パークゴルフ協会等の組織強化の取り組み

○市区町村協会、連合会設立についての各地域との相談業務

○令和6年度 都道府県パークゴルフ協会連合会連絡会議 4月18日

下記の連絡事項について説明し、課題等について協議を行った。

- ・「第38回パークゴルフ国際大会」について
- ・「第38回パークゴルフ北海道オープン」について
- ・「N P G A杯第14回全日本パークゴルフ大会 2024 北部九州連合会」について
- ・連合会普及活動事業支援金について
- ・新規設立連合会及び市区町村パークゴルフ協会支援金交付要領について
- ・今後の日本協会主催大会開催地について ほか

○連合会等へ支援を行った。

○コース会員へ支援を行った。（のぼり、ミニガイドブック、マーカーなどの配布）

④関係団体との連携促進の取り組み

- ・日本スポーツ協会への加盟について同協会と協議を行った。
- ・日本レクリエーション協会全国大会パークゴルフ交流大会開催（栃木県宇都宮市）

⑤パークゴルフの日（8月9日）の宣伝活動の実施

- ・大会・交流会・教室等を実施

⑥海外普及活動

- ・J I C A研修生などが参加しての国際大会を開催。
- ・アメリカ、イギリスなど海外からの問い合わせ等に対応した。
- ・大韓PG協会と国際PG連盟の役員会を開催した。韓国と用具基準、コース基準について協議した。

2) 広報事業

協会機関紙の発行は、年5回（11月を除く奇数月発行）で毎号約8,200部発行。NPG A全会員、指導員、関係機関等及び定期購読者へ配付し、爱好者の増大につながる情報を伝えた（スポーツ振興くじ助成を活用）。ホームページを運営し、広くパークゴルフの認知拡大を図った。

- ・ホームページでは、より多くの方に役立つサイトになるよう仕様の改善に努めた
- ・パークゴルフの各種リーフレット等を広く配付し、パークゴルフのPRに努めた。

3) 研修会等事業

○ 指導者研修会の開催

パークゴルフの指導にあたる指導者（アドバイザー・指導員）の資質の向上を図るために実施。

実施主体 各連合会、市区町村協会

延184日実施、 指導員 1,726人、アドバイザー 1,016人

2. 収益目的に係る事業

（1）パークゴルフ用具の認定

○認定審査委員会を25回開催し、クラブ、ポール等の審査・認定を行った。
(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

令和6年度パークゴルフ用具の認定数（認定シール発行数）

認定品目	商 社 数	認 定 数	前年度認定数
クラブ	11社	24,600本	57,220本
ポール	8社	268,650個	337,750個
ティー	5社	9,600個	16,000個

（2）商標使用申請の承認

○認定審査委員会を開催し審査を行った。
・承認件数 17件（すべて営利目的外）

（3）書籍等販売事業

○パークゴルフの正しい普及のため、「オフィシャルガイドブック等」を販売した。
・オフィシャルガイドブック 607冊
・ミニガイドブック 740冊

○パークゴルフの普及のため、「バッヂ・のぼり」を販売した。
・パッキーのぼり 193枚
・表彰用メダル 135個
・バッヂ 0個